

調達管理番号・案件名	
25a00312_全世界(2025年度公示分)中小企業・SDGsビジネスの効果的実施による人間開発分野の課題解決推進に係る調査	

質問と回答は以下のとおりです。

2025年8月6日

【共通項目】

質問番号	ページ	項目	質問内容	回答
1	19	・第4条 本業務の内容 (11)ビジネスニーズセミナーの実施と課題発信コンテンツの作成	他のODA事業との連携を想定した10件程度の事業仮説と言うのは、採択企業向けの事業仮説ではなく、一般化したモデル(例:技術協力事業と民間技術が連携して、技術協力の中で試行的に普及活動をする等)でしょうか	採択企業向けの事業仮説ではなく、「こうしたビジネスができれば開発途上国の課題解決上有効なのではないか」という具体的なアイデアをご提案いただくことを想定しています。 JICAグローバル・アジェンダや、JICAの他スキームにおけるこれまでの協力、実施済みのJICA Biz事業を踏まえ、各分野において、これまで実施されていないものの、開発途上国の課題解決上有効と考えられるビジネスについて事業仮説を検討いただきます。事業仮説については、一般化したモデルというよりも、どのようなビジネスモデルを、どの国で、どのようなJICA事業との連携が考えられるか、どの企業が候補として考えられるかについて、具体的に提案いただくことを想定しています。
2	29	・第4条 本業務の内容 (11)ビジネスニーズセミナーの実施と課題発信コンテンツの作成(P19) ・プロポーザルにて特に具体的な提案を求める事項(P29) No.4 保健医療、栄養改善、教育、社会保障等の人間開発分野において、課題解決上有効と考えられる新たなビジネスの事業仮説(3件程度)	・提案を求める項目に記載されている「新たなビジネスの事業仮説(3件程度)」と本業務内容(11)に記載されている「他のODA事業との連携も想定した10件程度の事業仮説を検討し、」は想定件数が異なりますが、同一の内容か確認をさせてください。 ・また、事業活を発表するセミナーは採択企業だけでなく一般的な企業向けでしょうか。	・はい、提案を求める項目に記載されている「新たなビジネスの事業仮説(3件程度)」と本業務内容(11)に記載されている「他のODA事業との連携も想定した10件程度の事業仮説を検討し、」は同一の内容です。今回の公示におけるプロポーザルでは、現時点で考えうる事業仮説を3件ご提案ください。 ・調査実施中に検討いただいた事業仮説については、ビジネスニーズセミナーでの発表内容に含めていただくことを想定しています。同セミナーは、中小企業・SDGsビジネス支援事業の活用や、ビジネス展開先となる国、または開発途上国でのビジネスモデルを検討中の方向けに実施するものとなります。
3	29	No.4「都市・地域開発、運輸交通、資源・エネルギー、平和構築、ガバナンス、公共財政・金融システム、ジェンダー平等、デジタル化推進等の社会基盤・ガバナンス・平和構築分野において、課題解決上有効と考えられる新たなビジネスの事業仮説(3件程度)」	「ビジネスの事業仮説」について、どのような提案を求められているでしょうか。補足ご説明を頂けると幸いです。	質問番号1を参照ください。

4	29	No.4 気候変動、自然環境保全、環境管理、水資源確保・水供給、災害リスク削減等の地球環境分野において、課題解決上有効と考えられる新たなビジネスの事業仮説(3件程度)	「ビジネスの事業仮説」について、どのような提案を求められているでしょうか。補足ご説明を頂けると幸いです。	質問番号1を参照ください。
---	----	---	--	---------------

以上